

[抄録様式]

公益財団法人 8020 推進財団

令和元年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名：

長野市内における障害者福祉施設での歯科健診および口腔ケアの取り組み

2. 申請者名：

公益社団法人 長野市歯科医師会 会長 澤口 通洋

3. 実施組織：

公益社団法人 長野市歯科医師会 地域保健部（在宅・障害者担当）

社会福祉法人 長野市社会事業協会 栗田園

4. 事業の概要：

長野市内開設の障害者福祉施設・栗田園において、施設を利用する知的障害者に対し歯科健診及び歯科衛生士による口腔ケアを行った。

5. 事業の内容：

障害者福祉施設・栗田園を利用している知的障害者に対し、令和元年11月に口腔内診査と口腔衛生指導を行い、同年11月から令和2年2月まで毎月一回歯科衛生士が口腔ケアを行った。2月に再度口腔内診査を行い、その結果を考察した。

6. 実施後の評価（今後の課題）：

栗田園での口腔ケアは、7年間連続して実施することができた。そのため、施設利用者の口腔衛生に対する意識は明らかに高くなってきており、そのことから障害者施設における口腔ケアは、知的障害者の口腔の健康を維持する上で一定の効果があると推察される。しかしながら、継続的な口腔衛生管理を実践するためには、施設利用者にかかりつけ歯科医院をもってもらうことが大切であると考えられる。今後は健診受診者の歯科医院受診率を上げる方策を検討する必要がある。

同様な健診事業が、他の施設でも実施できるようになることを期待したい。また、将来的に長野市の健診事業となるように行政にも働きかけていきたい。